



神内っ子

笠岡市立神内小学校 学校だより
令和4年2月24日 No.27

【笠岡東中学校区小中一貫教育 教育目標】

- 郷土を愛し、夢の実現に向けて高め合い、たくましく生きる児童・生徒の育成
- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・元気な子
- ・ふるさと大好き神内っ子



航空写真のパネルを贈呈していただきました



先日、笠岡市農林水産課と笠岡放送の方が来校され、航空写真のパネルを贈呈していただきました。航空写真は、11月11日に、神内小学校の児童と教職員でつくった「神内」の人文字とカブニ君のイラストを撮っていただいたもので、拡大して額に納めていただきました。人の顔が分かるように人文字の部分を大きくしてくださっているので、子どもたちに紹介してしばらく掲示し、その後は校長室に飾っておきます。

11月に「笠岡市民に贈る、夢と希望の白線飛行 Fly Over Kasaoka」という行事が開催され、白線飛行や航空写真は、笠岡ふれあい空港のPRを兼ねて、コロナ禍でも希望がもてるイベントをということで企画されました。笠岡ふれあい空港のように市が保有する空港は、本州に四つ、北海道に四つしかなく、しかも空港利用が盛んで、黒字運営だということでした。詳しくは、また子どもたちに調べてもらおうと思います。

航空写真を撮るときは、本校出身の実行委員の方が連絡調整にられました。話を伺うと、校長室に掲げている35年前の1987年の航空写真に参加されたということでした。今の校舎が完成し、6年生の時だけこの校舎で勉強したことなど、当時を懐かしんで話をしてくださいました。

航空写真のように後々まで形として残ることはとてもよいことで、今の子どもたちも、何年か先に懐かしむ日がきっと来ると思います。そういった意味でも、イベントを企画し、パネルにしてくださった方に感謝したいと思います。

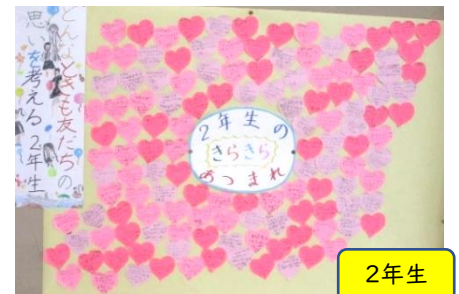
『互いの違いを認め合う人間関係づくり』②

令和3年度の学校経営目標の一つである、『互いの違いを認め合う人間関係づくり』については、各学級でさまざまな取組をしています。今回は、教室の掲示物を紹介します。

1年生は、言われてうれしかった「ふわふわ言葉」と、人にしてもらってうれしかった「ふわふわ行動」を児童が記入して貼っています。この時期になると、どちらも用紙がいっぱいになっています。2年生は、友達のステキだと思ったことを紙に書いて貼り付け、「2年生のきらきらあつまれ」として掲示しています。5年生は、学校や学級など、誰かのためにしたステキな行動を黄色い紙に書いて貼っています。これは、5年生の学級だよりのタイトル「麦の穂」をイメージしており、厳しい寒さの中でも芽を出し、秋に一粒一粒実って黄金色に輝いてほしいという担任の願いが込められています。教室が温かい言葉であふれていると、その中で生活している子どもたちの心も温かさを満たされていきます。どの学級も、お互いのよいところ認めて伝え合い、温かい人間関係をつくっていきたくないと取り組んでいます。



1年生

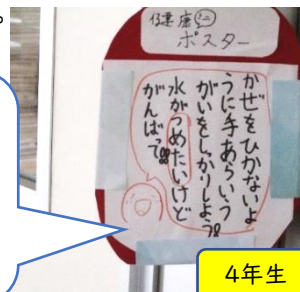


2年生

【お知らせ】

※保護者向けには掲載していません。

4年生の教室の入り口にある健康ポスターです。水は冷たいけれど、手洗いを頑張ろうという気持ちになります。



4年生



5年生